

の儲かゝ高きをしん。

茶多 採緑郎 | 人間子飽きたから、真黒び

鼻の先が白い猫子生れん。鼻の先が白き

ゆゑ、岸が餌と間違へて果てをうん、それを

捕つて食はん所存なり

岩野 泡鳴 | 一つおびも死にん、僕

は世精がから出直すのハ厭だ。

馬場 孤蝶 | 何子生れまうせと世つてし、

厭や子なつた直ぐ元へ戻して世とやふ

わけでちやれは相流子中舞うかね。

(7) 7

安成一郎